



# いざく



- い 一生けんめい学び、考える子
- ぎ 最高にやさしく、思いやりのある子
- く 苦しさに負けない、たくましい子

<http://www.ed.city.hioki.kagoshima.jp/~izaku/>

児童数 187名 電話099-296-2021

## 校歌と校章から 先人の思いに学ぶ

校長 福元 賀博

春の訪れを告げる県下一周市郡対抗駅伝競走大会の選手が、颯爽と日置路を駆け抜けていきました。学校ではいよいよ卒業式に向けての練習が始まるようとしており、「校歌」を歌う機会も多くなってきます。

本校の校歌の作詞者は、永年本県の国語教育を牽引されてこられた元鹿児島大学教育学部教授の蓑手重則先生です。創立百周年記念誌によると、先生は伊作小の子どもになったつもりで、また伊作小の理想をどう表すかを考えてつくり、「しっかり勉強をしよう」「みんな助け合おう」「大きなのぞみを持とう」という気持ちをうたったと書いてあります。1番は「知」、2番は「徳と体」、3番は「夢と希望」のことが表現されており、まさしく本校の学校教育目標「主体的・対話的に学び、心豊かで、心身ともにたくましく、夢実現をめざす伊作っ子の育成」と合致しています。この校歌は昭和35年に制定されており、いつの世も知徳体バランスのとれた子どもの育成と健やかな成長、幸せを祈る気持ちは変わらないものだと感じています。

また、学校便りの標題横にも載せている校章は大正12年に制定されたもので、真ん中の亀は亀丸城を、周りの尾は伊作の長い歴史と伝統をさらに発展させたい願いがこめられています。この校章は、旧制第七高等学校造士館の徽章(きしょう)になぞらえて、当時伊作小に勤務していた木下政雄先生が考案されたものです。なお、校章を真ん中に配置している現在の校旗は、昭和62年に新調されたものです。

本校は、昭和64年4月に吹上小、藤元小、野首小、平鹿倉小の四校が統合され今に至っていますが、これらの学校を含めて創立155周年を前に、また卒業式を前に学校の歴史について調べてみるといろいろなことが見えてきます。

いよいよ今年度もひと月余り、伊作っ子全員が、よい1年の締めくくりができるよう、そして自信と希望をもって進学、進級できるよう校歌や校章に込められた願いを胸に私共職員も頑張っていきます。

### 【伊作小学校校歌】

- 1 日新公の 歌清く  
緑の風を よぶところ  
まなびの窓に きょうもまた  
ひとみ明るく 元気よく  
学ぶぼくらだ わたしらだ
- 2 伊作の川の せせらぎに  
吹上浜の 白砂に  
仲よしこよし 肩くんで  
心をみがき 身をきたえ  
はげむぼくらだ わたしらだ
- 3 はてなく広い 大空に  
朝夕仰ぐ 金峰山(きんぷざん)  
つばさも強く はばたいて  
のぞみ大きく たくましく  
生きる小学 伊作校

## 鹿児島学習定着度調査の結果から

【表1】県との差 (2月19日現在)

教科	国語	社会	算数	理科
平均通過率	-2.7	+9.3	-3.3	+4.1

【表2】各教科の無答率

教科	国語	社会	算数	理科
無答率	5.3%	0%	0.4%	0%

令和6年1月16~17日に、5年生の鹿児島学習定着度調査が実施されました。

結果は、表のとおりです。社会・理科は県平均を上回り、国語、算数は下回っていました。

また、無答率は【表2】のとおりです。社会・理科は全問解答をしています。国語は自分の考えを述べる問題を中心に、答えが書けていませんでした。

分析の結果から課題の解決に向けて、スピーチタイムや計算力タイム等で、基礎・基本の定着を図るよう取り組んでいきます。また、「今週の一問」を活用し、自分の考えを述べる問題を数多く経験させていきます。

## 「第3回PTA奉仕作業」(落ち葉拾い)

1月21日(日)、伊作城で落ち葉を集めてバケツリレーの要領でトラックまで運びました。その後、学校の堆肥場で落ち葉に油粕を混ぜながら水をまき、それを踏み固めて堆肥づくりをしました。

当時は、早朝までの雨の影響で足場がとてもの悪い中でしたが、PTA事業部奉仕作業班員や参加して下さった皆様、早朝より寒い中での作業、ありがとうございました。



## 危険箇所看板等設置作業

1月21日(日)の奉仕作業後、PTA役員さんを中心に有志の児童やその保護者と行いました。7月の地域PTAで出された危険箇所について、県や市などに申請し、許可された場所に、注意を呼び掛ける看板等を設置しました。校区内を通行の際に確認され、子どもたちへの声掛けをお願いします。作業に御協力いただいたみなさん、ありがとうございました。





## 委員会見学



1月31日(水)・2月7日(水)の両日、4年生が委員会活動の見学を行いました。

委員会活動は、5年生以上の児童で行われます。

各委員会の説明を受けた4年生は、活動内容について、真剣な表情でメモをしたり質問をしたりして、来年度に活動したい委員会を考えていました。

また、6年生は4年生に各委員会活動の内容や協力して活動することの大切さを伝えることができました。



## 本校の研修



1月26日(金)、3年生で特別活動の研究授業を行いました。

子どもたちは、「自分の意見を発表し、友だちの意見を聞く」ことを話合いのめあてに、『3年生がんばったね集会をしよう』について、意見の交流をしていました。

今後も、「主体的・対話的で深い学び」が実践できる授業について、学校全体で研修・研究を深めていきます。



## 校内読書週間(2月)



2月6日(火)に、本年度最後の校内読書週間を実施しました。

7名の読書ボランティアの方々に来校していただき、読み聞かせが行われました。子どもたちは、目を輝かせ、楽しそうにお話に聞き入っていました。

御協力いただいたボランティアの皆様、誠にありがとうございました。来年度もよろしくお願ひします。



## 学校保健委員会



2月7日(水)、きらきらスマイル週間の取組である「各自寝る時間を設定する」「親子で話合いメディアの使用時間を決める」について話し合いました。また、「むし歯の治療率が例年になく低い」等の意見が出されました。

講話では、学校薬剤師の松井先生から、「教えて!薬の使い方」と題し、薬の使用期限や解熱剤の使用方法、尋常性挫創(ニキビ)について教えていただきました。

## 居住地交流



2月16日(金)に、南薩特別支援学校児童と本校4年児童との居住地交流がありました。当日はALTとの外国語活動授業があったり、昼休みは子どもたちとドッジボールをしたりと、楽しく交流し、絆を深めることができました。

## 金管バンド定期演奏会



2月17日(土)、金管バンドが、一年間の活動の集大成として、日新ホールで定期演奏会を開催しました。

子どもたちは、精一杯の素晴らしい演奏を披露しました。卒業する6年生へのセレモニー、指導して下さった先生方へのお礼等もあり、感動、盛会のうちに終了しました。

## 市報掲載

1月9日 プログラミングで鹿児島県1位!  
プログラミング大会最優秀賞者、市長表敬訪問

12月16日に行われた南日本小学生プログラミング大会で見事に最優秀賞を受賞した伊作小学校6年の中川健くんが市長を表敬訪問しました。小学2年生からプログラミングをはじめた中川くんの今回の作品は韓国島津の武将4人が登場するゲームを遊び日置市の4つの町の魅力を紹介する内容となっており、その競争に自分で取材した内容や工夫が凝らされていました。中川くんは今後について「今後は小さい子や外国の方にも楽しんでもらえるようなものを作っていきたい」とキラキラした目で話してくれました。

広報ひおき2月号(左記)に、南日本プログラミング大会で活躍した本校児童中川健さん(6年)についての紹介記事が掲載されました。2月1日(木)の全校朝会では、プログラミング大会で最優秀賞を受賞したプレゼン内容の概要を、全校児童・職員に向けて発表し、称賛を受けていました。今後、鹿児島県代表として全国大会に出場しますので、大いに奮闘してほしいと思います。

## <主な行事予定>

### 3月

- 1日(金) PTA三役会  
国際交流員との交流(4年)
- 8日(金) 特別支援3学級の卒業・修了を祝う会  
特別支援学級PTA
- 13日(水) 卒業式予行
- 15日(金) 6年生を送る会、お別れ遠足
- 22日(金) 卒業式
- 25日(月) 修了式・離任式
- 26日(火) PTA送別会

※ 変更になる場合がありますので、各学年の週報や各種便り等でご確認ください。

## 転出入児の情報をお知らせください

転居や転勤等で伊作小学校の転出入予定児童の情報がありましたら、正式に決定する前の情報でも構いませんのでお知らせください。

(学校TEL 296-2021まで)